

校長室の窓から

～夢の扉 第16号～徳島編

R 2. 7. 27 (月)

三者面談が始まります。

文責 学校長



～志望校と具体的プラン・戦略を決定しましょう。～

明日28日(火)から4日間の日程で三者面談を行います。具体的な目標(志望校等)を定め、夏休み以降をどう過ごすかという具体的な戦略とプランを練る大事な面談です。事前に保護者と十分な話し合いをして臨んでください。

1 高校の成績について・・・評定平均値4.3を超えよう!!

国公立大学の推薦基準はほとんどの大学で、調査書の3年間の評定平均値がA段階(4.3以上)を取っていることが最低条件となります。4.3以上を取るには、ほぼ全科目が評定4以上で、かつ評定5が全科目の1/3以上が必要となります。本校の成績の目安は右のとおりです。日頃の授業に真面目な態度で臨み、授業の内容をしっかりと理解していれば、十分に達成可能な成績です。その基準を超えていれば、国公立大学・私立大学の推薦入試等に挑戦することも十分に可能です。

成績の目安	
80点以上	5
65点以上	4
45点以上	3
35点以上	2
35点未満	1

また、私立大学や短大・専門学校の授業料の免除や学校独自の給付奨学生に応募する場合も高校での成績が大きく影響します。高校時代に頑張っておけば、後々大きな特典を手にする事が可能です。1学期で思うような結果を残せなかった諸君は、2学期以降で挽回しましょう。なお、成績評価は定期考査の点数だけではなく、授業への関心・意欲・態度、課題の提出状況、小テストへの取組などを総合して点数化されます。夏季休業中の課題も、早めに取り組みましょう。

2 SSP杯陸上競技大会も荒天の中決行されました。

大雨の影響で順延されていた陸上競技が23日(木)・24日(金)に小雨降りしきる中、開催されました。2週間近い順延の影響で、調子を維持すること・筋肉の状態をベストに保つことの難しさを実感させられた大会で、各学校とも当日棄権する選手も多く、本校もエントリーしていた種目の中で棄権せざるを得ない競技もありました。そんな中、2年6組の久原ひなたさん(山内中)が砲丸投げで優勝、ハンマー投げで2位、1年4組の川崎秀智君(青陵中)が200mで3位に入りました。



3 杵藤地区バスケットボール大会で男子優勝、女子2位に。

7月24日(金)に第103回杵藤地区高校バスケットボール大会が開催され、男子が前回に続き優勝し、女子も2位に入りました。3年生引退後の1・2年生の新チームの実力を試す大会で、秋の県大会が楽しみな戦いぶりでした。



4 今週の話事成語・・・『木に縁りて魚を求む』

【問題】「木に縁りて魚を求む」を英語で表現すると？

方法が間違っているので目的が達成できないこと。(出典：『孟子』梁恵王・上』より)

【由来】魚は水中にすむものだから、木に登って魚を探しても得られないということから。手段を誤れば、何かを得ようとしても得られないということ。また、見当違いで実現不可能な望みを持つことをいう。武力で天下統一を企んだ斉の宣王に、武力のみで天下を取るの不可能だと指摘した孟子の言葉から生まれた。(参考：「故事ことわざ辞典」より)

5 今週の名言・・・ 蔦文也監督(徳島県出身)の言葉です。

○3年生はほんまに3年間、本当にご苦勞でございました。甲子園に出た者も控えになった者も、昭和62年の甲子園に出た者は、最後まで友情を持ち続けるようにせなあかん。また特に先生良く言うておくれが、野球で必ずレギュラーになったエリートが必ずしも人生のエリートにはなるとは思わん。野球の控えは人生の控えではないという事を先生も良く言いよることじゃ。

【解説】「山間の町の子供達に一度でいいから、大海(甲子園)をみせてやりたかったんじゃ。」という有名なフレーズを残し、甲子園に「池田高校旋風」を巻き起こした名物監督・蔦文也氏が3年生の最後の夏の大会後に語っていたメッセージです。高校野球にいち早く筋力トレーニングを取り入れ、パワー溢れる打撃力で相手ピッチャーを圧倒し、徳島の山間の公立高校を強豪校に育て上げた手腕は今でも語り草になっています。特に1982年夏の甲子園大会では、準々決勝で早稲田実業の荒木大輔投手(アイドル的人気を誇っていた選手)をめった打ちし、14対2で大勝、決勝の広島商業にも12対2で大勝した試合は、まさに高校野球の常識を根底から覆した瞬間でした。

【蔦文也先生について】徳島県立池田高等学校野球部元監督。「攻めダルマ」の異名を持ち、「さわやかイレブン」「やまびこ打線」として知られる池田高校野球部を40年間指導。選抜高等学校野球大会、全国高等学校野球選手権大会において、優勝3回(夏春連覇1回)、準優勝2回の実績をあげた。池田町名誉町民第1号。(参考：「Wikipedia」より)

6 入試によく出る漢字・・・『一字訓ベスト400』から・その12 いくつ読めますか？

- ①支える(支柱) ②併せる(併合) ③誘う(誘惑) ④駆ける(疾駆) ⑤鑑みる(鑑賞)
- ⑥刻む(時刻) ⑦究める(究極) ⑧過る(通過) ⑨則る(規則) ⑩潰える(潰滅・潰瘍)
- ⑪喫む(喫茶) ⑫呪う(呪術) ⑬誤る(誤解) ⑭謝る(謝罪) ⑮道う(報道)
- ⑯渴く(渴望) ⑰涸れる(涸渇・涸沼) ⑱聴く聴覚) ⑲谷まる(峡谷) ⑳載せる(掲載)

7 今週の一冊…古川真人氏の『背高泡立草』（集英社）です。

草は刈らねばならない。そこに埋もれているものは、納屋だけではないからー。長崎の島に暮らし、時に海から来る者を受け入れてきた一族の、歴史と記憶の物語。第162回芥川賞受賞作。

(参考：本書帯の説明より)

【解説】大村奈美は、母の実家・吉川家の納屋の草刈りをするために、母、伯母、従姉妹とともに福岡から長崎の島に向かう。吉川家には〈古か家〉と〈新しい方の家〉があるが、祖母が亡くなり、いずれも空き家になっていた。奈美は二つの家に関して、伯父や祖母の姉に話を聞く。吉川家は〈新しい方の家〉が建っている場所で戦前は酒屋をしていたが、戦中に統制が厳しくなって廃業し、満州に行く同じ集落の者から家を買って移り住んだという。それが〈古か家〉だった。島にはいつの時代も、海の向こうに出ていく者や、海からやってくる者があった。江戸時代には捕鯨が盛んで蝦夷でも漁をした者がおり、戦後には故郷の朝鮮に帰ろうとして船が難破し島の漁師に救助された人々がいた。時代が下って、カヌーに乗って鹿児島からやってきたという少年が現れたこともあった。草に埋もれた納屋を見ながら奈美は、吉川の者たちと二つの家に流れた時間、これから流れるだろう時間を思うのだった。

【作者・古川真人氏について】1988年福岡県福岡市生まれ。國學院大學文学部中退。2016年「縫わんばならん」で第48回新潮新人賞を受賞しデビュー、同作で第156回芥川賞候補に。2017年、第二作「四時過ぎの船」で第157回芥川賞候補、第31回三島由紀夫賞候補。2019年、第四作「ラッコの家」で第161回芥川賞候補。2020年、「背高泡立草」で第162回芥川賞受賞。(参考：本書表紙裏の著者紹介文より)

8 日本全県の名所とスイーツめぐり…第16回は徳島県です。

○名所

(参考：「ぐる旅」その他より)

◆**鳴門海峡**・・・鳴門海峡は大毛島孫崎と淡路島端門崎の間の海峡です。何と言ってもこちらの見所は世界最大規模の「渦潮」！「渦潮」とは、鳴門海峡の干潮・満潮時に、狭い瀬戸を通過する潮により、直径20mもの大きな渦が生じる自然現象です。その規模は様々で大潮、中潮、小潮があります。**迫力ある「渦潮」を間近で見ることが出来る観潮船**で、臨場感を楽しむ事もできます。

◆**大歩危峡・小歩危峡**・・・「大歩危峡・小歩危峡」は、吉野川の激流により結晶片岩が水蝕されてできた溪谷です。2億年ともいわれる長い時間をかけて自然の力により造られた溪谷は、8kmにもわたり、まるで大理石の彫刻が立ち並んでいるかのよう。春には桜や、秋には一面の紅葉など、四季毎に清流に色が付くさまは大きな絵画のような景観が広がります。また、景色だけでなく清流のスリリングな流れも堪能できる舟下りもおススメです。特徴的な「大歩危」「小歩危」の名称は、断崖の古語「ほき(ほけ)」であるとか、「大股で歩くと危険、小股で歩いても危険」が由来であると言われています。

○スイーツ・土産

【**芋なっとう**】鳴門海峡の砂地で栽培される鳴門金時は、温暖で降雨量が少ない気候とミネラルをたっぷりと含んだ海砂により、驚くほどの甘みと食感を生み出します。その質の高い鳴門金時を蒸して軽く干したものに、徳島県産のやさしいお砂糖である和三盆をたっぷりとまぶしたものが芋なっとうです。心地よい甘さが口の中いっぱい広がります。

【**金長まんじゅう**】金長まんじゅうは、1937年に当時小松島市にあったハレルヤ製菓株式会社が製造を始めたお饅頭です。日本で初めて皮にチョコレートを使っています。金長まんじゅうの「金長」は、地元で伝わる民話の阿波狸合戦の狸の名前が由来です。チョコレート風味のお饅頭は、和と洋をミックスさせた味わいで、幅広い年代の方に人気があるお菓子です。

9 保護者の皆様へ…オンラインゲームでの「課金トラブル」に注意を。

三者面談の折に、各種パンフレットやチラシを配付します。その中に、ネットのトラブルやスマホのマナーについてのプリントがありますので、よくお読みください。特に、全国一斉休校措置をきっかけとして**オンラインゲームでの課金トラブルが急増している**との報告もありました。**お子様は大丈夫でしょうか？**もし、トラブルに巻き込まれていたらすぐに学校か関係機関にご相談ください。また、「**学校ネットパトロール**」からの毎月の報告の中で、本校の生徒が「**インスタグラム**」に個人情報(学校名・個人名・友人のアカウント等)や他人を誹謗中傷するコメントを掲載している事案もありました。個人情報の無断掲載や他人を誹謗中傷する発信は法的にも処罰の対象となりますし、学校の生徒指導措置の対象ともなります。今一度、ご家庭での管理及びご指導をよろしくお願いいたします。なお、スマホの使用内容・使用時間等についても**ご家庭でルールを決めていただき**、適切に対応いただきますよう改めてお願い申し上げます。(生徒の中にはまだ、平日のスマホ使用時間が2時間を超えている生徒もいます。危険信号です。)

【**表面の問いの答**】※① to ask for the impossible ② to be unable to accomplish something because one has chosen the wrong method ③ to look for fish by climbing a tree (Mencius)

① ささえる ② あわせる ③ さそう ④ かける ⑤ かんがみる ⑥ きざむ ⑦ きわめる ⑧ よぎる ⑨ のつとる ⑩ ついえる
⑪ のむ ⑫ のろう・まじなう ⑬ あやまる ⑭ あやまる ⑮ いう ⑯ かわく ⑰ かれる ⑱ きく ⑲ きわまる ⑳ のせる